

社会福祉協議会とは

社協とは、民間の福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。地域住民、ボランティア、関係機関、団体、行政などの参加・協力のもと、住民が地域で安心して生活できるよう、地域で支え合い、安心・安全に暮らせるまちづくり（福祉のまちづくり）の実現を目指した様々な活動に取り組んでいます。

月形町社会福祉協議会の事業内容

○地域福祉推進事業

- ・心配ごと相談所、総合相談の充実
- ・社協だより「ふれあい」の発行、
社協ホームページの情報提供
- ・生活福祉資金の利用促進
- ・共同募金委員会への協力

○福祉振興事業

- ・在宅寝たきり老人等日常生活用品助成
- ・福祉除雪
- ・寝たきり老人等入浴事業の利用促進
- ・老人クラブ、心身障がい者団体への助成
- ・高齢者等配食サービス
- ・福祉有償運送（福祉車両での送迎）
- ・日常生活自立支援事業
(福祉サービスの選択、金銭管理、書類預かり等)

○在宅福祉サービス事業

- ・訪問介護
(ヘルパーによる訪問等、高齢者、障がい者、障がい児)
- ・障がい者地域生活支援事業
(地域活動支援センターⅢ型・障がい者移動支援)
- ・生活支援サービス（有償）
- ・生活支援体制整備事業
(生活支援コーディネーターの配置)

○地域活動推進事業

- ・ボランティアセンター運営
- ・ボランティア団体の育成及び活動促進
- ・民生・児童委員、行政区長、町内会との連携強化
- ・地域福祉ネットワーク推進協議会
(月形町の様々な団体が集まり、情報・意見交換や協力して研修会や行事、地域活動等を行う)
- ・ふれあいいきいきサロン
- ・地域支え合い体制づくり（見守り事業）

○社会福祉協議会事業の充実と財源基盤の強化

- ・理事会、評議員会、事務局体制の強化
- ・役職員の研修及び調査活動への積極的参加
- ・行政、福祉団体等関係機関との連携強化
- ・あずましプランと、あずまし推進会議に伴う住民懇談会の開催
- ・交流センター指定管理



月形町社会福祉協議会

〒061-0511 樽戸郡月形町1064番地13
月形町交流センター つき・あえ～る内
TEL 0126-53-2928 FAX 0126-53-2927
URL <http://www.tukigata-syakyo.org/>
mail vc-014308-shakyo@jeans.ocn.ne.jp



令和4年度～令和8年度

第3期月形町地域福祉実践計画 「あずましプラン」

まんまるはーとで ともに支え合い、安心・安全、福祉でまちづくり
～あずましプランをみんなでひとつになって実現しよう～

概要版

あずましプランとは

社協が地域福祉を推進する中核団体として様々な福祉課題に対応するために活動方針を定め、地域住民、行政、ボランティア、福祉団体等との協働による地域共生社会の実現を実践する民間の福祉計画です。第3期地域福祉実践計画の愛称である「あずましプラン」には、人と人との繋がりを豊かにする「あずましい」人間関係を作っていくたいとの想いが込められています。



令和4年度～令和8年度 あづましプラン



基本
目標 1

あしたをしなやかに生き抜く暮らしを創る福祉でまちづくり

■ 福祉への関心を高める

町民フォーラム等を開催して、福祉課題の共有化を図り協働体制を強化していきます。



■ 福祉への理解を深める

福祉施設等と協働した福祉で、まちづくりの参画意識を高めます。

■ 学習の機会を提供する

地域福祉について理解し、様々な人たちとの出会いやふれあいを通して福祉の担い手を育成します。



■ 福祉の人づくりを進める

ボランティアセンターを充実し、地域福祉を支える知識やスキルを高め、地域に貢献する人材を発掘します。

目標 まんまるはーとで ともに支え合い、安心・安全、福祉でまちづくり
～あづましプランをみんなでひとつになって実現しよう～

基本
目標 3

まごころと笑顔がはじける暮らしを彩るサポートづくり

■ 困りごとに気づく

在宅サービス事業（社協サービス事業）の充実を図ります。



■ 必要な情報を提供する

相談窓口の周知と気軽に相談できる体制づくりを進めます。

■ 適切なサービスに結びつける

高齢者、障がい者、子ども等へのサポート体制のサービス整備を行います。



■ 必要なサービスを提供する

本人、家族、専門職、医療との連携による介護サービス、自立支援サービスを提供します。

ずっしりと受け止める暮らしに生きる仕組みづくり

基本
目標 2

■ 一人ひとりの存在を大切にする

気軽に相談できる体制づくりと、住民周知を行います。



■ 独りぼっちにしない

まちのイベント等に誰もが参加できるよう、情報提供と支援活動を行います。



■ 交流する機会と場をつくる

地域でのふれあいサロン等、参加する人が気軽に行ける居場所づくりを進めます。

■ 地域での支え合い・助け合いの仕組みをつくる

地域や近隣での助け合い、支え合い活動を促進します。

基本
目標 4

しあわせはこの手でつかむ暮らしを支えるネットワークづくり

■ 各機関・団体と連動し協働する

地域の実態や福祉ニーズを把握し、支援のあり方などについて情報の共有化を図り、協力体制を強めていきます。



■ 住民同士で話し合う

住民主体による在宅ケアづくりのため、ボランティアのネットワークづくりを行います。

■ 地域の社会資源をつなぐ

町民の意見や活動に応えるよう、あづましプランを推進し必要な資源づくりの整備と活用をしていきます。



■ 住みよいまちづくりを提案する

広報活動の充実による福祉情報提供の強化を図ります。

